
高所での災害に備えて！鉄塔からの救出！

平成29年9月25日（月）26日（火）の2日間、江別市消防署では救助技術の強化を目的に、北海道電力㈱と北海電気工事㈱の協力のもと、鉄塔から自力で降りられなくなった要救助者（訓練用人形）を救出する訓練を実施しました。訓練は北海電気工事㈱が所有する訓練用の鉄塔で行われ、「鉄塔で作業していた男性が誤って墜落し、高さ約20mで宙吊りになっている。」との想定で、消防職員27名が参加しました。

訓練では救助用ロープや梯子車を活用して安全・確実・迅速に救出活動が行われ、救助技術の強化を図りました。



